

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	インターンシップ2
科目基礎情報				
開設学科	演劇スタッフ科	コース名		開設期 後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時限数 210時限
単位数	7単位			授業形態 実習
教科書/教材	実習や授業でまとめた資料を参照			
担当教員情報				
担当教員	山本浩二	実務経験の有無・職種	有・舞台スタッフ	
学習目的				
<p>企業が実施する研修に参加したり、現場作業を体験したりすることにより、プロの世界で働くことを意識するようになることを目的とする。現場の厳しさと共にやりがいを感じるにより、スタッフとして働く意欲を更に持てるようにする。</p>				
到達目標				
<p>演劇のスタッフとして幅広い知識や技能が求められる中、インターンシップを活用し、より複雑な判断を身に付け、社会に貢献する人材となることを目標とする。</p>				
教育方法等				
授業概要	現場作業を体験する。			
注意点	安全に努めること、自己管理をしっかりすること。現場のスケジュールを学校に提出すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。			
評価方法	種別	割合	備考	
	実習課題	100%	現場で学んだことをレポートにまとめる。担当の先生に状況を報告する。	
授業計画（1回～30回）				
回	授業内容	各回の到達目標		
授業計画	インターンに参加するための心得1	前回のインターンシップ参加の振り返りと今回の改善したいことを把握する		
2回	インターンに参加するための心得2	インターンに参加するための心得1をより具体的に考え、インターンシップに参加するようにする		
3回	現場研修、見学1	現場作業場の見学・説明1		
4回	現場研修、見学2	現場作業場の見学・説明2		
5回	現場研修、稽古場仕込み1	稽古場の仕込みを見学		
6回	現場研修、稽古場仕込み2	稽古場の仕込みを経験		
7回	現場研修、稽古場準備1	稽古場の準備を行う、スケジュールを立てる1		
8回	現場研修、稽古場準備2	稽古場の準備を行う、スケジュールを立てる2		
9回	現場研修、稽古場1	演出家、キャスト入り、稽古準備		
10回	現場研修、稽古場2	演出家、キャスト入り、稽古準備、稽古開始		
11回	現場研修、稽古場、小道具準備1	稽古場での稽古の参加、小道具用意・必要なもののピックアップ		
12回	現場研修、稽古場、小道具準備2	稽古場での稽古の参加、小道具用意・買い出し		
13回	現場研修、稽古場	稽古場での稽古に参加、劇場入り最終確認		
14回	現場研修、仕込み1	劇場入り、仕込み1		
15回	現場研修、仕込み2	劇場入り、仕込み2		
16回	現場研修、仕込み3	仕込み、最終確認		
17回	現場研修、大道具について1	劇場での大道具の建込みについて		
18回	現場研修、大道具について2	劇場での大道具の作業の安全確認		
19回	現場研修、大道具について3	劇場での大道具作業、手直し（タッチアップ）		
20回	現場研修、照明、音響チェック1	劇場での照明・音響の作業、開始		
21回	現場研修、照明、音響チェック2	劇場での照明・音響の作業、補佐作業		
22回	現場研修、照明、音響チェック3	劇場での照明・音響の作業、確認作業		
23回	現場研修、稽古1	場当たり、稽古1		
24回	現場研修、稽古2	場当たり、稽古2		
25回	現場研修、稽古3	場当たり、稽古3		
26回	現場研修、通し稽古1	劇場での通し稽古1		
27回	現場研修、通し稽古2	劇場での通し稽古2		
28回	現場研修、撤収作業	劇場での撤収作業		
29回	現場作業の振り返り	安全確認を中心に作業内容を振り返る		
30回	報告	現場で経験できたことを担当教員に報告、振り返り		